

グラフでわかるバドミントン

京都聖母学院小学校 四年 井上ももこ

1. きっかけ

私は初めてグラフを使った時、グラフ、て分かりやすくていいなと思っ、たので 利用する方法を考えました。

私にとって、今一番身近なものは、バドミントンです。先日、全国大会の京都予選の決勝で惜くも負けてしまいました。その試合を父がビデオでとっていてくれました。そこから、自分は どうやって点数をと、たか、また どうやって相手に点数をとられたか、グラフを使、て分析してみようと思いました。

2. 研究方法

- (1) 3セットある内の1セット目を分析にする。
- (2) 何のショットで点数をと、たか(とられたか)を表にしてみる。
- (3) 表にしたものをグラフに書きかえる。
- (4) そのグラフを見て、自分には何が足りないのか、自分のとくいなショットは何か、課題はこなせていたかを見つける。

3. 試合内容

2019年全国小学生大会京都予選
4年生女子シングルス決勝

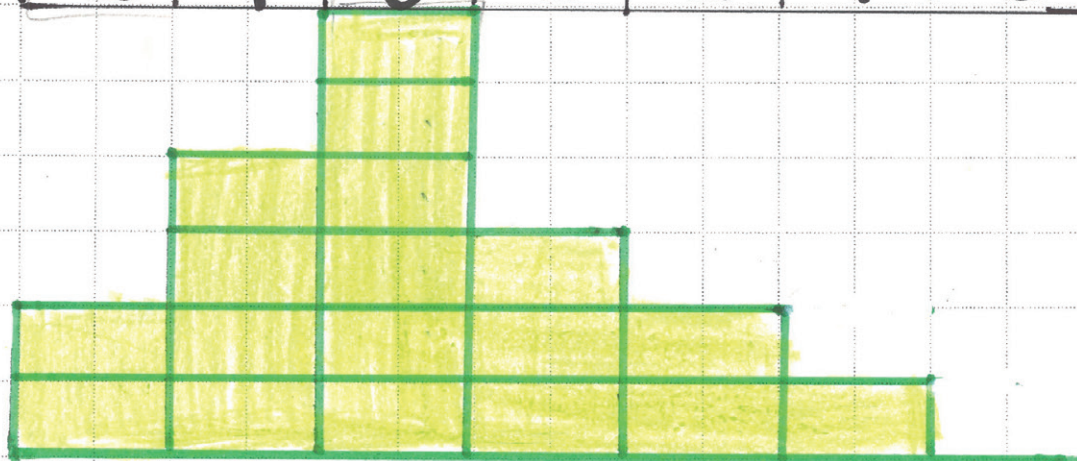
井上ももこ (18-21)

2019年7月13日 (土) 城陽体育館

4. ショット別を表、グラフにする

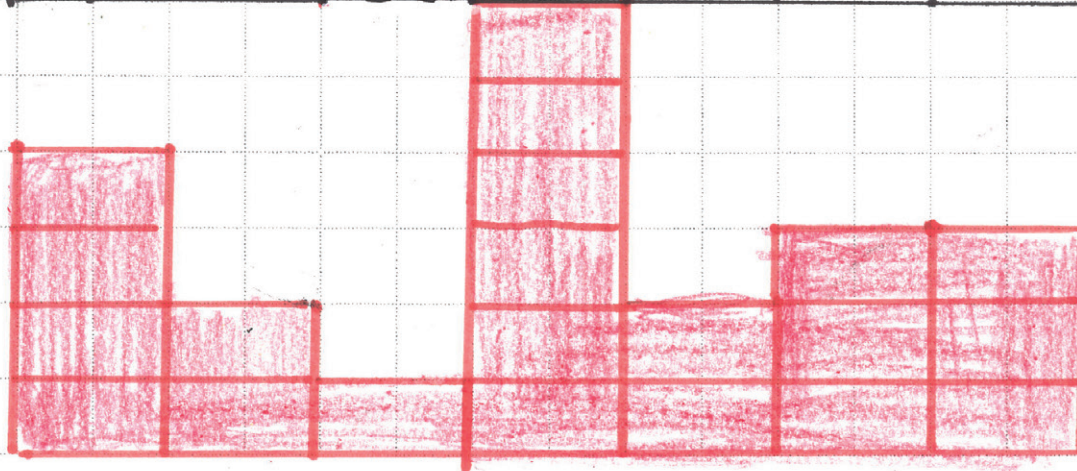
自分(井上) 18点 内わけ

相手ス	クリア	ロブ	ドロップ カット	ヘアピン	フック	スマッシュ	合計
2	4	6	3	2	1	0	18



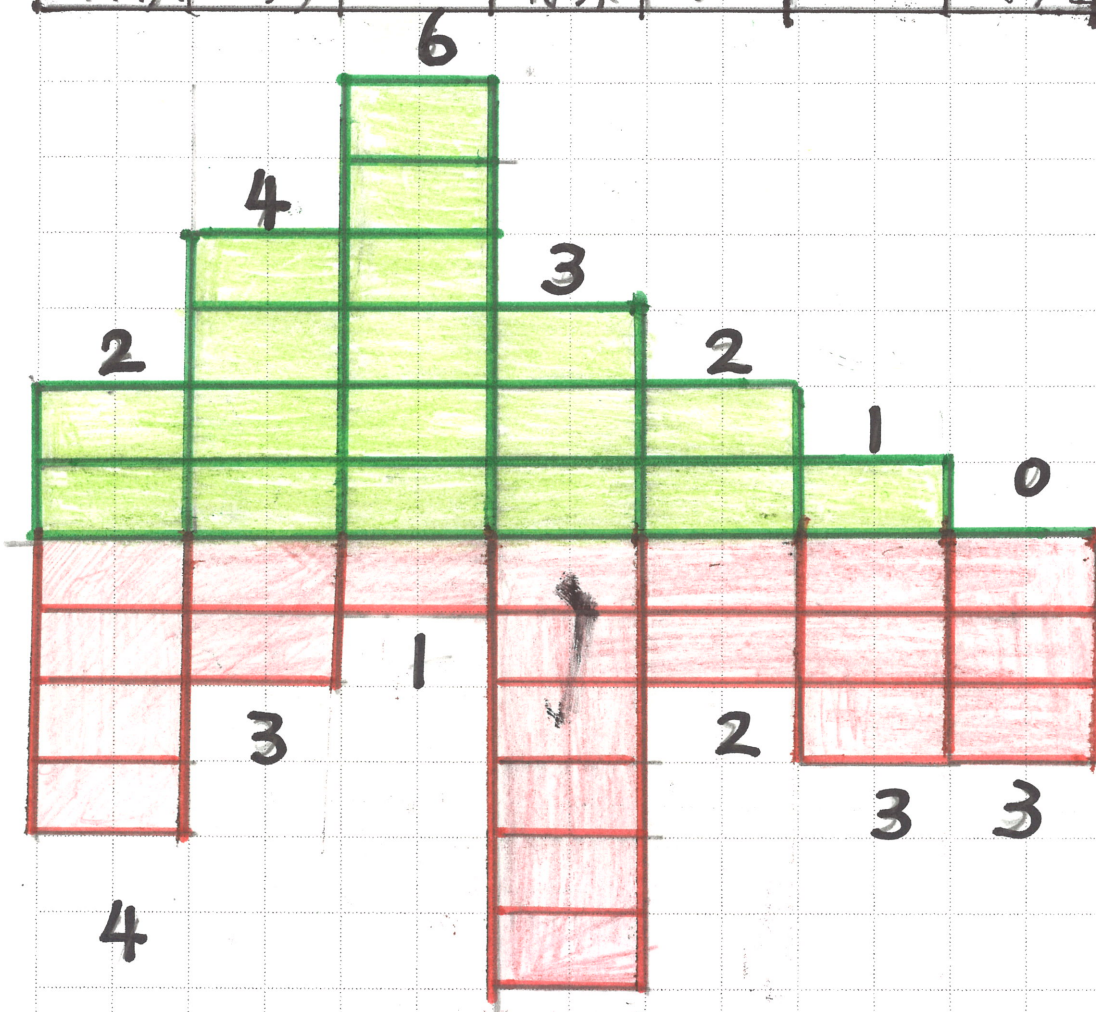
相手() 21点 内わけ

相手ス	クリア	ロブ	ドロップ カット	ヘアピン	フック	スマッシュ	合計
4	2	1	6	2	3	3	21



5. 自分と相手のグラフをあわせてみる。

相手ス	クリア	ロブ	ドロップ カット	へアピン	アッシュ	スマッシュ
-----	-----	----	-------------	------	------	-------



緑：自分

赤：相手

6. 合わせたグラフからわかる事
(1)相手にドロップ、カット、ヘアピンで多く点数をとられていることがわかった。

⇒前に落とされるショットに弱い。

(2)自分は、クリアとロブで点数をとっている。

⇒相手は後ろが弱い。

この日は、ユーチにおくに打って相手をおいこめと言われていた。

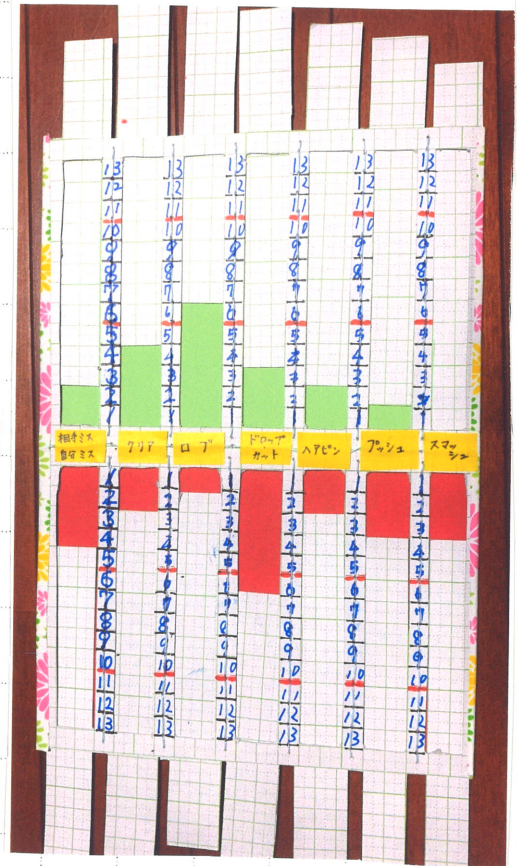
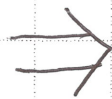
その課題はできていたことがわかる

⇒スマッシュを決めていくとさらによい。

(3)相手より2回ミスが多かったことがやい。

7. この研究を終えて
今回、1セットだけでもこれだけの事がわかったので、今後、もと試合結果を分析して、とくいなショットをのばしていき、苦手な所をへらしていきたいです。さらにこの表を作ると、今後、スコアノートにいかせると思っています。

8. 研究の活用



この研究をしたことで、一月をとることによって試合をより深く見なおすことができ、次の試合にかせるといいうことがわかった。

上に作った物は、試合に応えんにきてくれる母にスコアボードをつけてもらい、1ゲームごとに写真でおさめると、スコアノートにもできる。

この研究をこれからのバドミントンにかしていきたい。